



目次：

新年挨拶	1
連絡事項	1
インターネット安全教室	2
パソコンテクニック	3
編集後記	4

前書き

だんだんと冬も終わりに差し掛かり、少し肌寒い部分もありますが、暖かくなってきました。今年はやや暖冬だったせいか、降雪が少なく、普段、スクーターに乗っている私には大変うれしい限りです。しかし、まだまだ暖房器具なしではさすがに葉がありません。季節の変わり目は何かと体調を崩しやすいので、皆様、十分体調管理には注意してくださいね。

今号では、前回の会報誌でとりあげた、インターネット安全教室についての話題をもう少し取り上げていきたいと思っています。それと、年度末な

ので、今年度の決算や来年度の事業内容、予算などについての各種ご連絡を行いたいと思います。そのほかのコンテンツは毎度おなじみのパソコンワンポイントテクニックを掲載しております。

今年度最後の会報誌となります。少しずつでも内容を充実させた、会報誌を作っていきたいと思っています。それでは、今号も当会報誌をよろしくお楽しみください、そして、来年度も当法人をよろしく願いたします。

連絡事項

・総会・役員会のお知らせ

現在、年度末なので決算報告を含め、来年度の予算や業務内容についての話し合いを近々行う予定です。来年の業務内容について、なにかご質問や提案がある方は理事会宛にメールをお送りください。

役員会は4月、総会は5月に予定しております。

決算の報告は纏め上げ次第、リンクを掲載したいと思います。その後、不明な点等あれば、これも理事会宛によろしくお願いいたします。

・各種募集

広報関係（webサイト作りや会報誌の作成）の人手が足りないの、ぜひやってみたい、というかご連絡ください。

また、載せて欲しい記事や、やって欲しい企画など、さまざまな提案は随時受け付けていますので、気軽に理事会宛にご連絡ください。

・暫定来年度企画

・中学生向けパソコントライアスロン：中学生を対象にパソコンを使って任意の三つの技術を合わせ、最後にそれをホームページという形で実現する。具体的な構想は話し合い中です。

・マウス検定：マウスによる検定。現在システム開発中です。

トピック：

- 連絡事項
- インターネット安全教室
- パソコンテクニック

インターネット安全教室後日談



今日、パソコンや携帯電話を使って、誰でもインターネットを手軽に利用できるようになりましたが、その反面、さまざまなトラブルや犯罪が増えてきました。それに対応すべく、経済産業省とJNSA（日本ネットワークセキュリティ協会）が全国各地で「インターネット安全教室」という、セキュリティの基礎知識を学ぶことができる、セミナーを開催することになりました。そして、福島県では、当法人と共催という形で**1月27日**に**福島県文化センター**で開催することになりました。インターネットを安全に、そして快適に利用するためにはどのようにするべきか、そして、トラブルや犯罪に巻き込まれ、被害にあったときはどのように対処すればいいか、といったことを学ぶことができます。興味のある方はぜひともご参加ください。

インターネット安全教室の紹介です。

先日、上記のようなインターネットのセキュリティに関するセミナーが行われました。

全部で総勢参加者は50名となり、テレビ取材が3社も入り、それなりの盛況でした。私自身、参加することはできなかったのですが、アンケートの集計結果を見る限り、参加者の皆様方は、セキュリティ全般にわたって、それぞれ事例をあげて解説してもらったのでとてもわかりやすく、勉強になった、また、クイズ形式による簡単なレクリエーションとして、体験学習を行ったりしてとてもおもしろかった、というものが多く、予定がつかず、参加できなかったことが悔やまれます。次の機会に私も参加してみたいと思いました。

インターネットのセキュリティは自分を守る意味でも大変重要なことです。今回は共催という形ではありましたが、今後はこのような、ためになるセミナーを当法人でも企画・開催してみたいと思っております。

ご参加いただいた皆様、大変お疲れ様でした。

平成19年 **1.27**  (開場 10:00) 10:20-12:20

■ 会場：
**福島県文化センター
視聴覚室**
福島市春日町5-54

福島駅東口バス乗り場(9番)より市内循環バス(1+2コース)に乗り、「文化センター入口」停留所下車、徒歩5分
<http://www.culture-center.fks.ed.jp/>

パソコンワンポイントテクニック

今回のワンポイントテクニックはインターネットの履歴についてです。

たとえば、web上でIDやパスワードを入力しなければいけないことがあったりしませんか？そのとき、このようなウィンドウが表示されるのを見たことはありませんか？

これに「はい」と答えると、次、入力を求められたときにIDを入力するだけで、自動的にパスワードが入力されます。パスワードというものはほかの人に知られてはいけないものです。だから、あまり不用意にメモとして残しておくべきではないですし、かといって、頭の中だけでは忘れてしまうかもしれません。そう思い、大半の方が覚えているのも面倒だし、windowsで記憶してくれるならそのほうが入力の手間が省けていい、と思うかもしれません。



しかし、このようにパスワードを記憶させてしまうのはあまりいいことではありません。たとえば、家族でパソコンを共有して使っている家庭のパソコンでこれを使うと、別な家族が使っているアカウントをIDさえ知ってしまえば、パスワードを知らずに使ってしまうことです。Web上でIDやパスワードを入力させるとき、パスワードは見えないように「●●●●●●」と、いう感じに表示されますが、IDはそのまま表示されます。つまり、IDに関しては保護が一切ないわけです。そのうえ、パスワードを記憶する、と書きましたが、実際は使ったIDも履歴として残っているので、IDを知らなくても履歴から割り出せてしまいます。

今は家族を例に取りましたが、悪意を持った人がパスワードを記憶しているパソコンを使ったら大変なことになってしまいます。

こんなときにどうすればいいか、こういうときにはインターネットエクスプローラーのメニューバーの中にツールという項目があります。その中のインターネットオプションという項目があるのでクリックすると、右図のような「インターネット オプション」というダイアログがでます。その中のコンテンツというタブの中にオートコンプリートというボタンがあるのでそれを押します。

そうすると、「オートコンプリートの設定」というダイアログが現れ、その中のフォームのクリアとパスワードのクリアというボタンを押して、OKを押します。

これで、windowsが記憶していたIDやパスワードを消すことができます。

昨今、インターネットカフェが普及していますが、そういった不特定多数の人が同じパソコンを使う環境では十分注意しましょう。



<http://www.computer.or.jp>

JCPA

福島県福島市南向台一丁目10番地の1

電話 024 (523) 2677

FAX 024 (523) 2677

Email:dir@computer.or.jp(理事会)



特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会

日本コンピュータ振興協会は、不特定多数の人々にコンピュータなどの情報機器の教育や支援を行ない、情報社会の発展と社会教育の推進を図り、広く公益に貢献することを目的として設立された、特定非営利活動法人です。

編集後記

そろそろ就職活動が本格的になってきました。今年で会津にいるのも早6年目。私もついに学生を卒業し、社会人になる日が刻一刻と近づいております。社会人になると仕事の主になるので、残り一年間はやりたいことをやって充実させていきたいと思います。この法人もそのひとつなので少しでも貢献できるよう、働きたいと思います。

阿久津

当法人では随時、正会員・賛助会員を募集しております。

正会員

○この法人の目的に賛同して入会した、個人及び団体
○入会金2,000円、年会費一口1,000円（一口以上）

賛助会員

○この法人の事業を賛助するために入会した、個人及び団体
○入会金無料、年会費一口5,000円（一口以上）

加入したい方、またなにかご質問等ある方、左記の連絡先までお問い合わせください。

